

大阪港湾局・令和5年度部局運営方針

ヒト・モノ・コトがより一層交流する拠点として『大阪“みなと”』を発展させるとともに、安全・安心で良好な港湾環境を提供することで、大阪・関西の成長を支える大阪港湾局の使命を果たすべく、次のテーマに重点的に取り組みます。



重点テーマ1：港の国際競争力の強化

国際競争力を高めるため、大阪港と府営港湾の連携による集貨、創貨（新たな貨物の創造）、港湾機能の強化に資する施設整備や、カーボンニュートラルポート（CNP）の形成（大阪港・堺泉北港・阪南港）に向けた取組みなどを進めます。

〔主な取組み〕【府営港湾】

- 汐見沖地区（泉大津フェニックス）夕凧第2号岸壁整備及び中古自動車輸出拠点整備、阪南2区（ちきりアイランド）の用地造成、集貨インセンティブ制度の活用、産直港湾「堺泉北港」を核とした農産物の輸出拡大 など

重点テーマ2：災害に強く、安全で使いやすい港の実現

防災機能を高めるため、港湾・海岸施設の老朽化対策や耐震化、高潮対策を実施するとともに、安全で使いやすい港を実現するため、計画的に維持管理を行います。

〔主な取組み〕【府営港湾】

- 港湾・海岸施設の更新及び補修、耐震化や高潮対策工事の実施 など

重点テーマ3：臨海地域の活性化

臨海地域の活性化を図るため、企業誘致と土地利用の促進、府市連携によるクルーズ客船の誘致活動や海上交通ネットワークの形成をめざした取組みなどを進めます。

〔主な取組み〕【府営港湾】

- 「お断りゼロ」をめざした大阪港との連携によるクルーズ客船誘致及び受入体制の整備、フェリーの利用促進、海上交通社会実験の実施、府民が海とふれあえる親水空間の創出 など